

令和6年度 シラバス

教 科	農 業	学科・学年	生産科学科 第2学年	単位数	2単位
		教科書	農業経営 (実教出版)		
科 目	農業経営	副教材	なし		
科目の目標	(1) 農業経営の設計と管理に必要な知識と技術を習得させ、コスト管理とマーケティングの必要性を理解させるとともに、経営管理の改善を図る能力と態度を育てる。 (2) 簿記の学習を通して、日々の経営活動を数値化して、経営実態を分析は把握できるようにする。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣 旨	農業経営の設計と管理に関する基本的・体系的な知識を身につけ、コスト管理やマーケティングの必要性を理解している。	農業経営の諸課題の解決を目指して思考を深め、農業経営の設計と経営管理を適切に判断し、経営管理の改善ができるように表現する創造的・実践的な能力を身につけている。	農業経営に関する諸課題について関心をもち、農業経営を体験する楽しさなどの体験を通して、農業経営の設計と管理に意欲的、かつ主体的に取り組む、実践的な態度を身につけている。		

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一 学 期	第1章 農業の動向と農業経営	○食料の世界的動向を理解させるとともに、それが環境問題や消費の安全問題とのかかわりで、供給の制限要因となっていることを理解させる。 ○食料の長期的需給が逼迫する可能性があることを理解させる。		○		・食料の世界的動向に、関する知識を身に付けている。	テスト
	1節 日本と世界の農業		○		○	・仲間たちと協力して、主体的に学習できている。	小テスト
	2節 農業経営の動向			○	○	・「プロジェクト学習」という学び方について、その内容と進め方発展のさせ方を理解している。	
	3節 食品消費の動向		○			・食料の長期的需要について自分の考えを示すことができた。	テスト ノート
二 学 期	4節 農業政策		○				
	第2章 農業のマネジメント	○家族経営と企業経営の特徴を理解させる。 ○農業経営をとりまく環境には、地球環境から自然環境・社会環境まで多様にあることを理解させる。また、農業はこれらの環境全てに配慮していることを理解させる。 ○環境と経営とを結ぶものを理解させる。特に、社会環境への対応が経営の発展につながることを理解させる。		○		・家族経営と企業経営の特徴を理解している。	テスト
	1節 農業マネジメント			○	○	・農業経営を取り巻く環境について理解している。	小テスト
	2節 生産のマネジメント				○	・環境と経営を結びつけているものを理解している。	小テスト
3節 組織のマネジメント	○		○		・社会環境への対応が経営の発展につながることを理解している。	テスト ノート	
三 学 期	4節 会計によるマネジメント	○収益と費用の概念を正確に把握させるとともに、農業経営野収益目標が経営のかたちによってどのように違うかを理解させる。 ○経営が、土地・労働・資本という生産の三要素の組み合わせにより成り立っていることを理解させる。		○	○	・収益と費用の概念を正確に理解している。	テスト
			○	○		・経営が、土地・労働・資本という生産の三要素の組み合わせから成り立っているかを理解している。	小テスト
			○	○		・統計資料などから情報の持つ意味を読み取ることができる。 ・統計資料を記録・整理できる。	レポート